

## 第42回

## 全国社会福祉法人経営者大会 分科会のご案内

日時：令和5年9月21日（木）大会初日 13：30～17：30

分科会	分野	テーマ
第1分科会	人材確保	風を読む、人材確保のトレンド ～人材採用・定着・育成～
第2分科会	事業展開	ふるさとを守り抜く事業展開 ～多角化・多機能化等、経営強化実践～
第3分科会	地域共生	社会課題の解決、一步先へ ～生活困窮や孤独・孤立への支援～
第4分科会	サービスの質	気づくことで傷つけない未来へ ～質の向上、虐待・権利侵害の根絶～
第5分科会	未来志向 (青年会企画)	社会福祉法人の新たな共生的役割を切り拓く

※会場はいずれも、神戸ポートピアホテル内です。

※以下ご案内する各分科会のプログラム内容は現時点調整中のものであり、一部変更する可能性がございますことをあらかじめお含みおきください。

第1分科会  
(人材確保)

風を読む、人材確保のトレンド  
～人材採用・定着・育成～

趣旨

福祉人材確保に関する課題や今後の対策等について、自法人における具体的な取組につなげるためのヒントを提供するため、採用、定着、育成の各フェーズごとにショート講義形式でポイントを解説し、明日から実践できる内容を紹介する。

企画

フェーズ	時間	講義テーマ(仮題)	講師
採用 ↓ 育成定着	13:30～13:35 (5分)	趣旨説明・進行 全国経営協 福祉人材対策委員長 石田 文徳	
	13:35～14:35 (60分)	新卒採用の最新動向について	株式会社マイナビ
	14:35～15:15 (40分)	中途採用のミスマッチをなくすために	株式会社Blanket 秋本 可愛 氏
	15:15～15:45 (30分)	養成校の視点でみる就活動向	昭和女子大学教授 北本 佳子 氏
	15:45～15:55 (10分)	討議・質疑応答	(上記3名)
	15:55～16:00 (5分)	～ 休憩 ～	
	16:00～16:40 (40分)	外国人材の動向と現状	全国経営協 外国人介護人材特別委員長 濱田 和則
	16:40～17:20 (40分)	階層別の課題に着目した育成・定着方策	全国経営協 経営強化委員 菊地 月香
	17:20～17:30 (10分)	討議・質疑応答	(上記2名)

第2分科会  
(事業展開)

ふるさとを守り抜く事業展開  
～多角化・多機能化等、経営強化実践～

趣 旨

社会福祉法人が自立的な経営を確立し、ふるさとを守り抜く未来志向の事業展開を図るために、多角化・多機能化、経営改善、業務効率化など経営基盤の強化に向けた会員法人の経営実践を共有し、今後の実践方策について研究・協議する。

企 画

時 間	内 容	
13:30～13:40 (10分)	挨拶、趣旨説明 全国経営協 経営強化委員長 辻村 泰範/同 副委員長 辻中 浩司	
13:40～14:40 (60分)	実践事例発表①「多角化・多機能化実践」(20分×3題)	〔コメンテーター〕 福祉医療機構経営サポートセンター 千葉 正展 氏 全国経営協 経営強化委員長 辻村 泰範
14:40～14:50 (10分)	～ 休憩 ～	
14:50～15:50 (60分)	実践事例発表②「経営効率化実践」(20分×3題)	
15:50～16:00 (10分)	～ 休憩 ～	全国経営協 ふくしDX推進特別委員長 廣江 晃
16:00～17:00 (60分)	実践事例発表③「経営分析・改善実践」(20分×3題)	〔進 行〕 全国経営協 経営強化委員会副委員長 経営分析・改善支援チームリーダー 辻中 浩司
17:00～17:30 (30分)	意見交換、質疑・応答	

※実践事例発表は、全国経営協会会員法人の皆さまによる「社会福祉法人経営実践事例2023」の応募をもとに、ご報告をいただきます。

第3分科会  
(地域共生)

社会課題の解決、一歩先へ  
～生活困窮や孤独・孤立への支援～

趣 旨

コロナ禍を背景に、複雑化・困難化する生活困窮や孤独・孤立のケースなどが急増するなか、生活困窮者支援や孤独孤立対策支援などに取り組む意義と、地域において社会福祉法人の果たす役割・責任について再確認し、あわせてこうした社福の取組について、「見せる化」の重要性に対する意識の向上を図る。

企 画

時 間	内 容
13:30～13:45 (15分)	導入説明「社会福祉法人が新たな社会課題に取り組む必要性」 全国経営協 社会福祉法人連携推進委員長 庄子 清典
13:45～14:15 (30分)	課題提起①「新しい生活困窮層のいま～実相理解に向けて～」 認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい 理事長 内閣官房孤独・孤立対策担当室政策参与 大西 連 氏
14:15～14:45 (30分)	課題提起②「特例貸付で見てきた生活困窮支援のこれから」 (調整中)
14:45～15:15 (30分)	課題提起③「生活困窮者支援に携わる人材に求められるもの」 文京学院大学教授 中島 修氏
14:15～15:30 (15分)	まとめ
15:30～15:45 (15分)	～ 休 憩 ～
15:45～17:20 (105分)	パネルディスカッション「社会課題の解決、一歩先へ～具体的実践を踏まえて」 実践①(居住支援) 実践②(ヤングケアラー支援) 実践③(外国人への支援) など 進 行 全国経営協 社会福祉法人連携推進委員会 副委員長 堤 洋三
17:20～17:30 (10分)	意見交換、質疑・応答

第4分科会  
(サービスの質)

気づくことで傷つけない未来へ  
～質の向上、虐待・権利侵害の根絶～

趣 旨

福祉施設での利用者に対する虐待・権利侵害が相次いで報道される中、高齢、障害、保育の各分野の虐待防止に向けた実践事例を踏まえながら、福祉現場での権利侵害を起こさないための創意工夫を共有し、経営者としてサービスの質の向上につなげていく方策を研究・協議する。

企 画

時 間	内 容
13:30～13:35 (5分)	趣旨説明・進行 全国経営協 制度・政策委員長 宮田 裕司
13:35～14:35 (60分)	実践発表「虐待・権利侵害根絶に向けた実践」(15分×4事例) ①身体障害分野 ②知的障害分野 ③保育・児童分野 ④高齢者分野
14:35～15:35 (60分)	意見交換「現場での気づきを高めていくための経営者の役割」 実践発表者4名/全国経営協 制度・政策委員長 宮田 裕司
15:35～15:45 (10分)	まとめ
15:45～16:00 (15分)	～ 休 憩 ～
16:00～17:00 (60分)	講義「虐待・権利侵害根絶に向けて～社会福祉法人経営者に求められる視点」 弁護士、國學院大學教授 佐藤 彰一 氏
17:00～17:20 (20分)	意見交換、質疑・応答
17:20～17:30 (10分)	まとめ

## 趣 旨

地域社会が大きく変容する中、持続可能な社会を構築するために社会福祉がその基盤としての役割を果たしていく必要がある。全国青年会が令和4年度に取りまとめた報告書を踏まえ、個人の権利・自由を重視する考え方に加え、コミュニティや共通善を重視する「コミュニティアリズム」の考え方を新たな基軸として、“わがまち”の未来を切り拓くために必要となる社会福祉法人の共生的役割と具体的実践について研究・協議する。

時 間	内 容
13:30~13:35 (5分)	挨拶 全国社会福祉法人経営青年会 副会長 安河内 達
13:30~14:00 (25分)	趣旨説明、課題提起 全国社会福祉法人経営青年会 副会長 園田 裕紹
14:00~15:25 (85分)	事例研究「幅広い関係者と共に、それぞれの地域で福祉領域を拡張させ、社会の幸福度を高める ～領域拡張性、自治独立性、幸福追求性を考える～」 実践発表①「事業開発を通じて福祉の領域拡張を試みる経営」 社会福祉法人 来島会 越智 清仁 氏 実践発表②「大都市圏での新たな自治の在り方を模索する実践」 社会福祉法人 ライフの学校 田中 伸弥 氏 実践発表③「人口減少地域での町全体の幸福追求を目指した取り組みとビジョン」 社会福祉法人 みちのく大寿会 野田 大介 氏 〔コメンテーター〕 千葉大学大学院人文公共学府公共研究センター長 小林 正弥 氏 〔進 行〕 全国社会福祉法人経営青年会 福祉施策研究・提言委員長 萱垣 憲英
15:25~15:45 (20分)	～ 休憩 ～
15:45~16:55 (70分)	講義・ワークショップ 「『価値を認める問い』で共に創る公共ビジョン：社会福祉法人の対話型組織開発 ～アプリシエイティブ・インクワイアリー (AI) とは」 〔講師・演習指導〕 大阪公立大学大学院都市経営研究科准教授 川村 尚也 氏
16:55~17:25 (30分)	パネルディスカッション「社会福祉法人が新たな共生的役割を担っていくために」 〔パネリスト〕 千葉大学大学院人文公共学府公共研究センター長 小林 正弥 氏 全国社会福祉法人経営青年会 副会長 安河内 達 〔進 行〕 大阪公立大学大学院都市経営研究科准教授 川村 尚也 氏
17:25~17:30 (5分)	まとめ